

国連NGO横浜国際人権センター・うずしおランチ T-over人権教育研究所・人権こども塾ニュース

板中生とT中生の交流全体学習② ～平行線で手をつなぐ語り合いの部落問題学習～

板野中学校3年A組・T中学校交流全体学習（公開授業）

主 題 「人間としての生き方を求めて」 日 時 1999年5月29日（土）第2校時
資 料 『自分以下を求める心』 会 場 T中学校体育館
(ハツ塚 実・学級記録より) 授業者 森口 健司

T(森口)の語り「人を差別したり、いじめたりする世界から解放されていくとは、どういうことなのか」

T中学校の仲間や保護者の皆さん、共に差別をなくしていこうとする多くの仲間にもまれて、力強いものを感じています。今日はまず、板野中学校3年A組の授業を公開して、その授業を受けてこの体育館に集まった仲間と差別解消への思いを語り合えたらと思っています。そのきっかけとして、『自分以下を求める心』を資料として用意しました。この資料を通して、共に自分自身の生き方を見つめ、人を差別したり、いじめたりする世界から解放されていくとは、どういうことなのかをみんなで考え、語り合い深めていくことができたらと思います。いっぱい視線を感じながら、思いっきり自分自身を表現していきましょう。資料に寄せる思いを語ってみてください。

M・Nの語り「自分が好きになって、心に余裕が持ててきた」

私は『自分以下を求める心』という資料にあるように、自分に自信がないと自分以下の人をさがしてしまいます。でも自分に自信があったらそんなことをしなくなります。1年や2年の時は、自分に自信がなかったから、自分より下の人を思って、その人と授業中に遊んだりして、そんな自分が好きでなかったけど、3年になって勉強とかいろいろ頑張れるようになって、自分が好きになって、心に余裕が持ててきたから、人の悪口も言うことも少なくなったし、自分が好きになったら、自分以下を求める心というのはなくなっていくと思います。

T(森口)の語り「みんなで考えた自分が好きになる3つの原則とは」

自分が好きになるという3つの原則が、1学期スタートの参観授業で提起されました。そのことを今日の授業の最初に確認しておきたいと思います。3つの原則の1つ目は「嘘をつかない」ということ、2つ目は「人の悪口を言わない」ということ、3つ目は「今日できることは今日精一杯やる」ということ、このみんなと確かめ合った3つの原則がいつも心の中で作用して、よりよく生きていこうとする自分がある。そんな自分が好きって実感する。今日もみんなそんな思いを共有する楽しい時間にしたいと思います。

A・Mの語り「人のことをとやかく言わないで、自分自身と闘っていく」

私もそうだけど、きっとみんなも自分以下がほしいと思ったことがあると思います。そんな弱い心がなぜか出てしまいます。人のことをとやかく言わないで、自分自身と闘っていったら、自分以下を求める心や弱い心は出てこないと思うし、人の悪口を言わないで楽しく生きていったら、自分が輝いていけて、自分以下なんてほしいと思わないで自分を好きになっていけると思います。

C・Tの語り「自分が精一杯力を出している時っていうのは、下の人を求めない」

自分が精一杯力を出している時っていうのは、下の人を求めないで、もっと自分を伸ばそうと思うんやけど、自分で満足できない生活をしている時は、何か自分の中でイライラしてくるから、自分より下って思う人をさがして、そのイライラを押さえるようにして、教室で「昨日勉強しなかった」という子がいたら、変やけどその子から元気もらう時があって、そういう時の自分はやっぱり嫌やし、そういう気持ちをなくしていくには、自分が精一杯の生活をしていかなあかんと思います。

T(森口)の語り「差別の落とし穴について自分の生活を通して考えていきたい」

世の中がすごく安定しているときは、差別は起こりにくい。でも世の中が不景気になって生活が苦しくなったら、いろんなところで部落差別が吹き出してくる。みんな自身が生き生きして安定したら、友だちのよこびが自分のよこびに思える。でも自分の中に卑屈なものがあるままだったら、すぐにねたんでしまったり、ドロドロした意識が顔を出し卑屈になっていく。そういう差別の落とし穴について自分の生活を通して考えていきたい。差別って何だろう。差別やいじめを当たり前のようになってしまう、そういう意識って何だろう。

S・Aの語り「弱い自分をつくらないように、自分以上をつかっていける自分になりたい」

テストが返ってきたとき、人の点数を見て、ホッとしたり、うらやましく思ったりします。そんなことを思いたくないと思っても、思ってしまう自分が嫌です。たぶん、自分の中に弱い自分があるんだと思います。今は弱い自分に負けています。弱い自分をつくらないように、自分以上をつかっていける自分になりたいです。

本気の人権学習は、——「すべてを変える」 うずしおランチ共同代表 森口 健司

